

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 49週

集計期間 12/5-11

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2	2	1											5
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症		1	1	1	1		1	1			2	1		8
感染性胃腸炎	1	3	11	18	22	33	29	36	21	20	19	41	2	256
水痘								4	6		1	1		12
手足口病		2	4	1	3		2							12
伝染性紅斑														
突発性発疹		1												1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎								1						1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ							1	1	1		1	3		7
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu						1	2			1				4
小児科定点総数 306 増減 29 前週比 110.5% 定点当たり 51 病院:開業医 13:293 増減 +5:+24														
内科Flu														2
インフルエンザ総数 6 増減 -7 前週比 46.2% 定点当たり .7 小児科:内科 4:2 増減 -7:0														

総数306、前週の110.5%とさらに増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比109%、定点当たり42.7とさらに増加です。

2位は、手足口病、前週比150%、定点当たり2と、まだまだ流行中です。

同数で、並んで2位、水痘、定点当たり2と、年長児に流行してしまいました。

4位は、溶連菌感染症、前週比260%、定点当たり1.3と、流行中です。

5位は、マイコプラズマ感染症、前週比117%、定点当たり1.2と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、5位、RSウイルス感染症が5名、

6位まできて、インフルエンザで、4名まで減少です。

残りは、流行性耳下腺炎と突発性発疹1名づつのみです。

内科も含むインフルエンザ、前週比46.2%、9定点中、2定点からのみ報告です。

小児科定点、A型のみ4名、内科定点、A型のみ2名です。

12/11小児科休日当番は、胃腸炎52名、溶連菌4名、RS2名、手足口病1名、

インフルエンザ数名検査して全て陰性のご報告をいただいています。